

自分のよさに気づき、友だちのよさを認めよう!!

生徒指導主事 城戸 正剛

先日、運動会を無事開催することができました。どの団も3年を中心によくまとまり、3学年が協力・連携できた素晴らしい行事となりました。

さて10月は、文化祭や新入大会などがあります。普段の学習だけでなく、行事の中でこそ際立つ“よさ”があると思います。自分を見つめ直し、まずは自分のよさを認識しましょう。今月は友達とよりよい関係を作っていく上で特に“互いのよさを認め合う”ことを頑張りたいと思います。「～してくれてありがとう」「すごく助かった」「〇〇のおかげで上手くいった」など相手のよさに目を向けて過ごすことで、その人のことを良く知ることができ、さらに良いところを見つけることができると思います。人は「ありがとう」と言われると嬉しく感じます。その“よさ”を学校



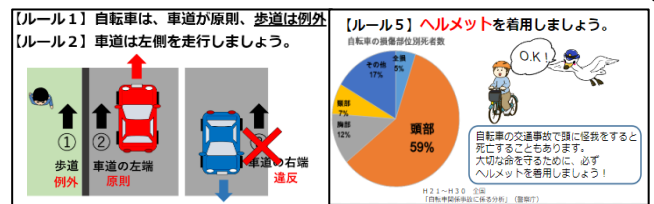
では、生徒同士、教師と生徒で認め合い、ご家庭では親子や家族で認め合うことができると、尚良いです。右図は、「さわやかカード(生徒の“よさ”を褒め・認める活動)」の掲示です。ご家庭でも、些細なことから互いに「ありがとう」からはじめてみませんか?互いに認め合う集団からは“信頼”が生まれ、その先に「いじめゼロ」があると信じています。普段の関わり方から少し気遣えるといいですね。



自転車マナーの再確認を!!

近頃、本校自転車通学生のノーヘルメット・ノーベストに関して地域の方々から心配の連絡を頂いています。また、交差点での危険な走行があったため、全校生徒に自転車マナーを含め、再確認をしました。

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を走行する
- ③ 歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行
(徐行とは…すぐ停止できる速さ)
- ④ 安全ルールを守る(並列走行×信号無視×無灯火×)
- ⑤ ヘルメット・ベストを着用する



生徒が安心・安全な生活を送るためにご家庭でも、確認をお願いします。

今から30年後を見据えて…

2015年		2050年	
注意深さ・ミスがないこと	1.14	問題発見力	1.52
責任感・まじめさ	1.13	的確な予測	1.25
信頼感・誠実さ	1.12	革新性*	1.19
基本機能(読み、書き、計算、等)	1.11	的確な決定	1.12
スピード	1.10	情報収集	1.11
柔軟性	1.10	客観視	1.11
社会常識・マナー	1.10	コンピュータスキル	1.09
粘り強さ	1.09	言語スキル:口頭	1.08
基盤スキル*	1.09	科学・技術	1.07
意欲積極性	1.09	柔軟性	1.07
⋮	⋮	⋮	⋮

※基盤スキル: 広く様々なことを、正確に、早くできるスキル
 ※革新性: 新たなモノ、サービス、方法等を作り出す能力

特に授業ではすべての教科において右図のような『共通した見方・考え方』を導入しています。それぞれの教科で育成する「見方・考え方」は、子どもが無意識的に使っていますが、校内で統一して顕在化させ、意識的に使っていくことで一段質の高い「見方・考え方」に高めていくことが狙いです。

まずは教師側から積極的にはたらきかけ、ゆくゆくは子どもたちが場面に応じて適切な「見方・考え方」をはたらかせて思考していくことを目標としています。

研究主任 鶴山 達也

今月28日には文化祭が控えています。午後からの学年発表では、1・2年生が2030年までに取り組むべき課題、SDGsに関する取り組み内容や調べ学習の成果を発表する予定です。

左図に示したのは、発表されたこれからの生きる子どもたちが付けていくべき力を示したもので、総務省から5月に発表されたものです。

学校でもこれらの力を育成していくために、様々な仕掛けを行っています。

種類	イメージ	詳細
比較		複数の情報を見て、 特徴を比べること
関係づけ		複数の情報を見て、 結びつけること
類似や差異		複数の情報を見て、 グループ分けすること
再構築		自分と他の情報を比べて、 良い点を取り入れること